



ちようし 議会だより

平成30年3月1日
第225号

発行 銚子市議会
編集 議会だより編集委員会
電話 0479(24)8137

銚子市議会ホームページ <http://www.city.choshi.chiba.jp/gikai/>



主な内容

- 一般質問……………2～4面
- 各委員会の審査状況……………5～6面
- 議案等審査結果……………6～7面
- 決算特別委員会の審査状況等……………8面

《12月定例会》

一般会計補正予算など可決

12月市議会定例会は、平成29年11月29日から12月21日までの23日間の会期で開催しました。

この定例会では、市長から提出された議案21件、議員が提出した発議案2件について慎重に審査を行った結果、すべて原案のとおり可決または同意しました。

請願1件についても慎重に審査を行い、その結果は採択でした。

市の行政に対する一般質問は、12月8日・11日・12日の3日間にわたり行われ、活発な質問が行われました。

一般質問



リベラル

宮内和宏

問 廃校になった旧猿田小学校はお試しサテライトスタジオとして活用されているとのことですが、現在の状況と今後の予定、計画等について伺います。

答 旧猿田小学校の活用については、平成29年11月から平成30年4月までの半年間、お試しサテライトスタジオとして活用しているところです。今後は、地域の皆さんに受け入れられることを前提に、お試し利用の状況を十分に検証しながら、計画を具体化し本格運用を目指していきたいと考えています。

問 市道は、地域住民の日常生活、そして生産活動等にとって欠くことのできない重要なものです。現在、市では道路の幅員等を維持、保全するために日常どのような業務を行っているか伺います。

答 土砂の流出や樹木の張り出しなどにより道路幅が狭くなっている場合、土地所有者に土砂の撤去や樹木の伐採などを要請し、道路機能の維持や、交通安全を図っています。



日本共産党

田中 努

問 公共交通を維持、活性化するためには、地域のニーズに合致したものにすることが必要であると考えます。本市のバス路線について、赤字削減のための取り組み状況を伺います。

答 バス事業者と本市で、赤字削減に向けた協議を行っており、具体的にはダイヤ改正や路線の延伸、停留所の変更などのほか、今年度は福祉バスの導入についても、何度か協議を行っています。

問 学校における教職員の長時間勤務が全国的に問題となっており、本市の教職員に対する負担軽減の取り組みについて伺います。

答 本市においては、負担軽減のため、特別支援補助員、外国語活動補助員、ALT、図書館司書、学習支援員を配置しています。また、デジタル職員室の導入や給食費集金業務の給食センターへの移行、先生方の休日増など、超過勤務時間縮減の意識化に取り組んでいます。



公明党

加瀬栄子

問 自主防災組織のリーダーとなる防災士を養成するため、資格取得費を全額助成しているとのことですが、防災士のスキルアップについてどのような取り組みをしているか伺います。

答 市では、防災講演会や研修会の情報提供を行っています。これらの情報提供により、津波避難訓練の見学や防災講演会の聴講のほか、地域学校防災教育セミナーへ参加された方もいます。また、昨年度は平成25・26年度に資格を取得した防災士を対象とした普通救命講習を実施し、今年度は千葉科学大学と共催で、防災フォロワーアップ講座を計画しています。



問 学校施設は、地域の避難所となるため、バリアフリー化を進める必要があると思いますが、見解を伺います。

答 すべての学校をバリアフリー化することは難しいですが、障害のある児童生徒の負担を少しでも軽減できるよう施設の改修に努めていきます。



海風の会

池田健一

問 現在高齢ドライバーの交通事故増加が社会問題となっており、免許証の自主返納に積極的に取り組む自治体もある中、高齢者の買い物難民に対する本市の対策について伺います。

答 本市では、平成30年4月から半年間、福祉バスの実証実験を行う予定です。これは、障害者、高齢者の活動の促進、移動支援を目的としたもので、また高齢者の免許証自主返納を促進することにより事故を防止するという意味合いもあります。半年間の実証実験でそのニーズを把握していきたいと考えています。



問 総務省の地域サテライトオフィスモデル事業について、今後市でどのような取り組みをしているのか伺います。

答 総務省のモデル事業は9月末で終了しましたが、年度末までの暫定活用を想定している旧小児言語センターの施設の修理が終了し次第、事業を再開したいと考えています。

一般質問



日本共産党

笠原幸子

問 新年度国保会計への繰り入れは、累積赤字解消分だけではなく、大幅な保険料値上げを抑制するためにも1億円程度の繰り入れを実施すべきと考えます。市長の見解を伺います。

答 財政計画案では、起債償還や財政推計を考慮し、基準外繰り入れを平成30年度から36年度までは毎年度4000万円、平成37年度から39年度は毎年度1億円と設定しました。基準外繰り入れは、低所得者が多いという国保の構造的課題や、未加入の方の税金使用など公平性の観点を見きわめながら行う必要があると考えています。

問 広域ごみ処理施設の建設費と管理運営費に係る3市の負担金割合について、現在の協議状況を伺います。

答 負担金割合は、平成19年に東広圏の負担金条例が改正され、現在の割合となっていますが、他市から見直しの意見があり、現在は3市の市長間で協議を行っている状況です。



市民の会

広野恭代

問 銚子市地域交流センター・銚子芸術村は、旧第八中学校地域の方々から期待されている事業であると聞いていますが、市民にとってどのようなメリットがあるか伺います。

答 芸術村は地域に親しまれる施設として平成30年11月のオープンを目指しています。地区集会室、子どもルーム、憩いの広場、健康増進や地域交流機能などをあわせ持った複合的な施設であり、また市民ギャラリーなど芸術の発表の場としても活用できると考えています。

問 人口減少を抑制するため、本市ではお試し住宅などの移住定住事業を実施していますが、促進策をどのように考えているか伺います。

答 2件目のお試し住宅を長崎町に開設し、モニターツアーを開催しています。地域に足を運んでもらい、銚子に興味を持ってもらうことが重要と考えています。



政務活動費ゼロの会

工藤忠男

問 人口減少対策には、働く場所の確保は欠かせません。企業と人材をマッチングさせるサイト「See Job」はどのようなものか伺います。

答 企業の求人情報だけでなく、個人事業主向けの発注案件も含めた、市内外の企業の仕事情報を掲載するサイトで12月6日に公開しました。在宅ワークや子育て等で働きたくても働けない女性への仕事サポートなど、今後掲載情報を充実させて雇用機会の場を増やしていきたいと考えています。



問 児童数から見た今後の小学校統廃合の見通しについて伺います。

答 教育委員会では、集団生活により社会性を大きく伸ばすことが期待され、小規模化の影響を受けやすい世代が通う中学校の再編にまず取り組んでおり、小学校の再編については、東部地区の中学校の再編内容を踏まえて再検証したいと考えています。



リベラル

加瀬庫藏

問 財政状況が厳しい中、本市は歳入を増やすことに集中しなければならぬと感じています。市税の徴収対策及び債権管理の強化について、具体的な対策を伺います。

答 市税の徴収対策の強化では、銚子市債権管理マニュアルを作成し徴収手続きについて方針や処理基準を定め、また定期的に会議を開催し進捗状況の把握に努めるなどとしています。債権管理の強化では、未収金対策委員会や徴収対策会議を通じ、取り組みの共有、進捗状況の把握など、債権の適正な管理に努めています。

問 平成30年4月からの子ども医療費拡充に向け、周知を含めた準備はどのようになっているか伺います。

答 現在、システム改修の準備を進めており、2月中旬、新たに対象となる世帯や医療機関などに手続き方法を含めて通知するほか、4月の市広報やホームページ、ポスターなどを通じて周知を図ります。



一般質問



市民クラブ

大野正義

問 平成30年は戌年で銚子には犬岩、犬若、犬吠埼と犬が付く地名が多くあることから、犬吠えコンテストや大声大会のような犬に関連した行事を實行できないか伺います。

答 戌年である平成30年は、犬にちなんだイベントを開催するには絶好の年だと思えます。銚子らしい魅力的な提案ですので、今後は灯台関係者などとも話し合いをしながから、実現の可能性を検討していきたくと考えています。

問 銚子市国際交流協会が設立されましたが、日常生活の中で外国人と市民とのふれあいが国際交流ではないかと思えます。見解を伺います。

答 まさにその通りだと思えます。今年度は設立記念ということもあり、パーティーという形を考えているとのことですが、来年度以降は「サロン」のような形式の小さなふれあいの場を設ける考えであると伺っています。



おもいやり

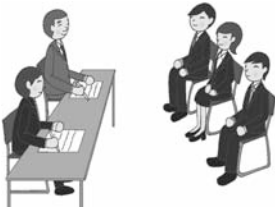
尾辻 廣

問 医療費を削減するには、予防的な側面から実施している検診等は重要です。各種がん検診受診率の向上に係る対策について伺います。

答 対策としては、前年度の受診者への受診票の送付や新規に検診該当年齢になる方への案内通知の送付などを行っています。また、土日の検診実施や環境整備のほか、健康づくりの啓発を実施しています。新年度は、試験的に「健康ポイント制度」を実施する予定です。

問 銚子市役所における最近の男女別職員採用状況を伺います。

答 消防職員や任期付き短時間勤務職員などを除き平成29年度採用者15名のうち、男性は10名、女性は5名で女性の割合は33.3%、平成28年度13名のうち、男性は6名、女性は7名で女性の割合は53.8%、平成27年度15名のうち、男性は6名、女性は9名で女性の割合は60.0%です。



銚子元気クラブ

石上友寛

問 平成25年9月に設立した銚子円卓会議は、本市におけるまちづくり活動の推進を目的にこれまでさまざまな事業に取り組んできましたが、今後の展開として、自立自走を目指す上での収益事業をどのように定めていくのか伺います。

答 これまでの課題として、公益性は高いが収益性が低いことが挙げられます。今後は法人化を視野に入れた組織体制や、事業運営、資金調達の手法について調査・検討を行うため、作業部会を立ち上げ、自立自走の方向性を検討し、円卓会議で議論していきたくと考えています。

問 旧銚子西高校を活用したスポーツタウン事業で平成30年3月に開催予定のオープニングイベントの内容を伺います。

答 関係者や地元町内会を呼ぶ式典や地元少年野球チームなどを対象とした野球教室の開催、クラウドファンディング支援者などを対象としたオープニングパーティーなどを計画しています。



3月 定例会開催予定

2月

▼26日(月) 本会議(開会)
▼28日(水) 本会議

3月

▼7日(水) 本会議(一般質問)
▼9日(金) 本会議(一般質問)
▼12日(月) 本会議(一般質問)
▼13日(火) 教育民生委員会
▼14日(水) 産業建設委員会
▼15日(木) 総務企画委員会
▼22日(木) 本会議(閉会)

※日程は変更する場合があります。

市議会を傍聴してみませんか

12月定例会の傍聴者数は、延べ37人でした。

各委員会の審査状況

総務企画委員会

12月15日に委員会を開催し、議案5件、請願1件について審査しました。主な質疑は、次のとおりです。

問 スポーツタウンプランディング事業において、来年度実施する予定の事業内容を伺います。

答 事業の実施は、国の地方創生推進交付金を活用することが前提となりますが、来年度は、さらに宿泊客を誘致するため、今年度実施の事業のほか、スポーツと、観光や農業、健康などを含めた、旅行商品の開発や、グラウンドの砂の入れ替え工事などを行う予定です。

問 スポーツタウンプランディング事業において、寄付金はどのくらい集まったのか、また宿泊施設の受け入れ可能人数について伺います。

答 株式会社スポーツタウン

において、クラウドファンディングを実施した結果、1000万円の目標に対して1174万9000円を集めることができたことについて伺います。



また、宿泊施設の受け入れ可能人数は、1日あたり最大で152名となる予定です。

問 スポーツタウンプランディング事業における宿泊施設の利用料金を伺います。

答 利用料金は、中学生以下が6000円、高校生以上の学生は6500円、社会人は7500円を予定しています。いずれも、1泊3食の料金となります。

問 使用料・手数料の見直しについて、300円を350円に値上げした理由を伺います。

答 今回見直しをするにあたり、人件費や物件費など、事務に係る費用を算定の根拠としました。その結果、今回改正しようとする各種証明等の手数料は、400円から600円という算定結果になりましたが、県内他市の状況を考慮し、350円としました。

教育民生委員会

12月13日に委員会を開催し、議案4件について審査しました。主な質疑は、次のとおりです。

問 居宅訪問型児童発達支援事業の内容を伺います。

答 児童福祉法の改正により、平成30年4月から新たに創設される制度であり、重度の障害などの状態にある障害児であって、障害児通所支援を利

用するために外出することが著しく困難な障害児に、発達支援が提供できるよう障害児の家庭を訪問し、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与等の支援を見守り、児童や保護者に行うものです。

問 第五中学校、第六中学校、第七中学校の統合に係る、子どもたちの勉学の向上について、どのように考えているか伺います。

答 子どもたちに、より望ましい環境を整えることが期待できると考えています。子どもたちは、様々な活動の中で、多くの同級生と学びあうことで視野も広がり、学びが一層深まることが期待できます。教員の面では、数学や英語などの教科で、それぞれ複数の教員が配置されることで、指導方法の検討や教材研究ができ、教員の指導力の向上および指導方法の工夫が期待できます。

学習形態の面では、少人数指導のための教員が増員配置されることで、一つの学級を2人で指導することや、一つの学級を二つに分けて指導することができ、より学習効果が期待できます。

教育委員会は、西部地区の五中・六中・七中の子どもたちの教育環境の充実を何よりも最優先に考え、中学校の再編を計画し進めてきたところ



産業建設委員会

12月14日に委員会を開催し、議案4件について審査しました。主な質疑は、次のとおりです。

問 君ヶ浜しおさい公園の枯れ松伐採に係る業務委託料を計上していますが、このほかに対策は講じているか伺います。

答 君ヶ浜しおさい公園は県道を挟んで海側と陸側に分かれています。今回の補正予算では海側の約半分程度の区域の松に対しての予算を計上しています。昨年、マツ

12月定例会議案等審査結果一覧

議案等名・議決結果

◎議員の並びは議席順です。
 ◎会派名
 共産＝日本共産党
 海風＝海風の会
 銚元＝銚子元気クラブ
 公明＝公明党
 政務＝政務活動費ゼロの会
 リベ＝リベラル
 市ク＝市民クラブ
 おも＝おもいやり
 市会＝市民の会

 ○＝賛成
 ×＝反対
 ー＝欠席
 議＝議長
 (議長は原則採決には
 加わりません。)

第1号	第2号	第3号	第4号	第5号	第6号	第7号	第8号	第9号	第10号	第11号	第12号	第13号	第14号	第15号	第16号	第17号	第18号	第19号
平成29年度銚子市一般会計補正予算(第5号)	平成29年度銚子市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	平成29年度銚子市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	平成29年度銚子市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	銚子市副市長の選任につき同意を求めることについて	銚子市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例制定について	銚子市児童発達支援センターの設置及び管理に関する条例制定について	銚子市立中学校条例の一部を改正する条例制定について	銚子市水道事業条例の一部を改正する条例制定について	専決処分の承認を求めることについて(平成29年度銚子市一般会計補正予算(第4号))	平成29年度銚子市一般会計補正予算(第6号)	関する条例の一部を改正する条例制定について 銚子市職員の給与に関する条例及び銚子市一般職の任期付職員の採用等に	銚子市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	制定について 銚子市立高等学校教育職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例	平成29年度銚子市一般会計補正予算(第7号)	平成29年度銚子市水道事業会計補正予算(第1号)	平成29年度銚子市病院事業会計補正予算(第3号)	平成29年度銚子市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	平成29年度銚子市下水道事業特別会計補正予算(第3号)

議員名	会派	可決	可決	可決	可決	同意	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決
田中 努	共産	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
笠原幸子	共産	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
池田健一	海風	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
石上友寛	銚元	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
加瀬栄子	公明	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
桜井 隆	公明	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議	議
工藤忠男	政務	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
鎌倉 金	リベ	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宮内和宏	リベ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
加瀬庫蔵	リベ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大野正義	市ク	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
尾辻 廣	おも	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
釜谷藤男	市会	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー
広野恭代	市会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
岩井文男	市ク	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
根本 茂	市ク	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地下誠幸	市ク	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
石上允康	市ク	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宮内昭三	市ク	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

決算特別委員会が、昨年10月31日、11月1日の2日間開催され、「平成28年度銚子市一般会計歳入歳出決算認定について」ほか8議案について慎重な審査が行われ、すべて原案どおり認定または可決されました。

議案についての主な質疑は、次のとおりです（各議員の審査結果は6ページ）。

問 ふるさと納税の市民からの寄附額と市民の市外への寄附額はいくらか。また、目標額を下回った原因と対策を伺います。

答 市民からの寄附金額は294万円で、市民の市外への寄附額は2892万円です。目標額を下回った理由は、近年の自治体間競争が激しくなったこと、熊本地震で全国的に寄附の流れがそちらに行ってしまったことなどが影響していると考えられます。対策として、インターネットからの申し出が全体の約8割であるため、現在の1社に加え、今年度中に全



国的にふるさと納税の窓口を行っている事業者と契約し、申込窓口の拡充を図ります。

問 人口減少や生産年齢人口の減少が地方交付税にどのような影響を及ぼしているか。また、今後の影響について伺います。

答 地方交付税のうち、普通交付税は交付額の算定にあたり、国勢調査人口、65歳以上人口、保育所等の園児数、小・中学校の児童生徒数など、人口を基に算定する費目が多いため、生産年齢人口に限らず人口の減少が普通交付税に与える影響は非常に大きなものとなっております。

実際には、急激な減少を避けるため、人口急減補正による調整があります。平成29年度以降も、人口急減補正の補正計数の数値が段階的に引き下げられるため、交付税額も段階的に減少することが見込まれます。

問 生活困窮者自立支援事業経費について、取組内容と平成28年度の相談件数を伺います。

答 生活困窮者自立支援事業経費は、平成27年4月に施行された生活困窮者自立支援法に基づき、生活に困窮してい

る方が、生活保護に陥らないよう、生活困窮者への相談支援など、自立相談支援事業を実施している経費です。平成27年度から市内双葉町に銚子市自立支援センター「ちよしサポートセンター」を開設し、特定非営利活動法人エス・エス・エスに業務委託をしています。平成28年度の相談件数は138件です。

問 子育て広場関係経費について、保育指導員の人数と開設時間を伺います。

答 子育て広場の保育指導員は5名、そのほかに再任用の職員が1名います。勤務時間は8時30分から12時30分、保健福祉センターにあるプレイルームを活用し、9時から12時まで子育て広場を開設しています。



問 ヘルスツーリズムの事業の内容、進捗状況と今後の進め方について伺います。

答 昨年度は、市場調査、健康商品などの企画・開発、市民向けの健康運動指導プログラムを行うとともに、基盤整備として顧客・在庫管理シス

テムの開発などを行ってきました。現在の進捗状況は、平成29年中にスタート予定の経済産業省のヘルスツーリズムの認証取得に向け、「ちよし」がよくなるツアー」での安全性、有効性などの検証を進めているほか、千葉科学大学との銚子の食材を活用した機能性表示商品の共同開発や市民の健康増進を図る「市民健康ワークショップ」の開催などを行っています。今後は、ヘルスツーリズムの推進協議会を継続して開催し、市民の間に事業を浸透させていきたいと考えています。

問 学校給食費負担金の平成28年度の未収金額、延べ人数および対策を伺います。

答 平成28年度、現年度分の未収金額は343万9490円で延べ人数は185人です。対策については、今年度から「徴収強化月間」を設け、学期末に各学校に協力を依頼し実施しています。その内容は、あらかじめ滞納家庭に通知し学期末の保護者会に際し、未収金額を持参していただくというものです。この試みは2学期、3学期末も実施する予定です。

編集後記

春は旅立ちの季節といわれます。今年も、多くの生徒が小学校、中学校、高等学校を卒業し、それぞれの進路に進むことでしょう。

12月定例会で、西部地区の中学校の統廃合が決まったことから、第六中学校、第七中学校については、4月からの新一年生が最後の卒業生となります。

ところで「中一ギャップ」という言葉を聞いたことがありますか？ 中一ギャップとは小学生が中学生となったときに、学校生活や授業のやり方が今までとまったく違ったため、新しい環境（学習・生活・人間関係）になじめないことから不登校となったり、いじめが急増したりするなどいろいろな問題が出てくる現象のことです。

新一年生のみなさんが、中一ギャップに陥ることなく、回りも二回りも大きく、旅立っていくことを期待します。

委員 田中 努